

科目名	見学実習			ナンバリング	ASO276	授業形態	実習
対象学年	1 年	開講時期	後期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	楊箬隆哉	担当教員	北山 淳				

授業の概要	作業療法士が勤務する各種の施設(保健・医療・福祉・地域)を見学し、作業療法の対象となる人々の特性を理解する。作業療法士がチームとして働いている現場を見学することにより、専門職、社会人としてのルールやマナーに基づいて行動できるようになることを目的にする。さらに専門職としての役割を把握する。				
到達目標	①療法士に必要な態度(清潔な身だしなみ, 礼節ある話し方, 規則時間を守る)を身につける ②報告・相談・連絡が実施できる ③守秘義務の徹底と個人情報の取り扱いが問題なくできる ④対象患者の疾患・症状・障害を理解し, 合併症・リスクなどの医学的知識を使い説明することができる				
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	学生ではあるものの社会人としての対応を要求される。多様な年齢層の人とのコミュニケーションをとれりことが重要である。				
ディプロマポリシーとの 関連	【健康医療科学部作業療法学科のディプロマポリシー】				
	○	1	広い視野と豊かな教養に基づき、健康の維持・増進およびリハビリテーション専門職の担い手としてふさわしいヒューマニズムと倫理観を身につけている。		
	○	2	地域に住む孤立しがちな人びとや、心身および生活上の障害を抱えた人びとの個別な健康・医療課題を的確に把握し、子どもから高齢者に至るまでその人らしく生活できるように、その生活支援や就労支援を行うことで、積極的に地域貢献できる能力と態度を身につけている。		
	○	3	健康・医療に関わる課題を解決するために、作業療法の専門的な過程を用いて根拠に基づいた科学的思考が展開でき、優れた作業療法技術を駆使して生活能力の再獲得への支援ができる。		
	○	4	健康・医療に関わる作業療法の専門家として科学と健康・医療の進展に対応するために、生涯にわたって持続可能な主体的且つ能動的な学修ができる。		

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
①対象患者や実習施設職員とのコミュニケーションがとれる ②規則や約束した時間を守る ③守秘義務の徹底と個人情報の取り扱いが問題なくできる	①対象患者や実習施設職員から信頼される言動ができる

成績評価観点	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
評価方法							
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート	●	●	●				30%
授業態度・授業への参加	●	●	●	●	●		40%
実習報告	●		●		●		30%

課題、評価のフィードバック	manabaによるフィードバックを行う
---------------	---------------------

授業計画	回次	テーマ	授業内容	備考
	第1回	実習前オリエンテーション①	職員紹介，施設の構造，一日の時間推移，物品管理などの説明を受ける	
	第2回	実習前オリエンテーション②	情報収集方法，情報伝達方法などの対応に関する説明を受ける	
	第3回	実習前オリエンテーション③	臨床指導者との打ち合わせ	
	第4回	実習前オリエンテーション④	担当患者の情報収集について臨床指導者（CE）との打ち合わせ	
	第5回	実習前オリエンテーション⑤	担当患者の情報収集について臨床指導者（CE）との打ち合わせ	
	第6回	実習前オリエンテーション⑥	実習施設についての情報収集	
	第7回	実習前オリエンテーション⑦	実習施設についての情報収集	
	第8回	実習前オリエンテーション⑧	グループ演習 実習施設について情報共有する	
	第9回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第10回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第11回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第12回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第13回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第14回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第15回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第16回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第17回	見学実習（実習施設）	臨床指導者（CE）の指示にて見学を行う	
	第18回	実習後オリエンテーション	グループ演習 実習施設のまとめとフィードバック	
	第19回	実習後オリエンテーション	グループ演習 実習施設のまとめとフィードバック	
	第20回	実習後オリエンテーション	グループ演習 実習施設のまとめとフィードバック	
	第21回	実習後オリエンテーション	報告会	
	第22回	実習後オリエンテーション	報告会	
	第23回	実習後オリエンテーション	報告会	
	試験	CEからの実習進捗状況の報告と学内に戻ってからの報告に基づき総合的に評価を行う		

授業の進め方	各実習施設においてCEの指導の下に進める。担当教員と密な連絡を取りながらも進めてゆく。
授業外学習の指示	実習施設内において毎日の実施事項の確認作業をCEともに行うこと。 (授業外学習時間： 毎週 90 分)

教科書	本学 臨床実習要項
参考書	特になし
参考URLなど	特になし
その他	学外での実習であるため欠席・遅刻は極力避けること。やむなく欠席・遅刻する場合は始業時間前までにはCEに連絡をすること。不慣れな施設での実習であるため体調管理には十分な配慮をすること。